

A:「必修領域」講座(受講定員60名)

○「教育の最新事情」(必修領域)に関する講座内容(6時間)(開講順)

	講座名	講座内容	時間数	担当者	開講日
1	子どもの発達に関する脳科学、心理学等における最新の知見	最新の認知発達心理学の理論や研究を学ぶと共に、脳科学分野、ロボット工学やデジタルデバイスとのインターアクションなどの隣接領域や、教育・発達臨床への応用のあり方を学ぶ。 (1)子どもの発達と脳のはたらき(視機能、運動機能、自己意識、言語発達、コミュニケーション) (2)発達・衰退と脳科学の最前線(注意・抑制・実行機能、ワーキングメモリ、デジタルデバイス・ゲームと脳)	3	坂田 陽子	8月22日(土) 午前
2	特別支援教育に関する新たな課題(LD・ADHD等)	教育現場で理解や対応に苦慮することが多い発達障害や愛着障害を抱える児童生徒についての講義を行う。特別支援教育と題しているが、通常学級に所属する、これらの障害に苦しむ児童生徒への理解も深まるように進める。内容的には以下の3点を学べるように考えている。 1. DSM-5(2013年)にみる発達障害と愛着障害の概念の整理 2. 自閉スペクトラム症(ASD)・特異的学習症(SLD)・注意欠如多動症(ADHD)と反応性愛着障害(RAD)・脱抑制型対人交流障害(DSED)における内的体験様式の特徴 3. 体験内容の特徴に応じた支援方策の考え方	3	西出 隆紀	8月22日(土) 午後